

第2版はしがき

本書初版を刊行してから7年近くが経過した。その間に重要な法律の制定や新たな判例・学説の展開もみられたことから、本書を改訂し、立法・判例・学説の新たな動向を反映した内容のものに改めることにした。また、初版の第14講「国際社会のルールとしての国際法」を割愛し、憲法・行政法中心の法体系の説明に重点を置くことにした。その一方で、実定法の解釈に必要な基本原則を理解してもらうために新たな講を設けた（第2講「法秩序の構成原理」）。その他の講でも紙幅の許す範囲で加筆・修正を行った。

憲法に関する項目の執筆は、初版では小泉洋一氏が担当したが、今回の改訂にあたっては櫻井智章氏に加筆・修正をお願いすることにした。本書において新たに加筆・修正された箇所は少なくないが、読者に公法への関心と理解を高めてもらうよう配慮した点では初版の刊行のときとまったく変わらない。

今回の改訂にあたっては、法律文化社編集部の上田哲平氏のお世話になった。ここに記して御礼申し上げる。

2016年1月

島田 茂